



—東地中海地域ニュース—

イスラエル：シリアとの和平交渉

(6月12日付マアリブ紙)

パリにおけるイスラエル・シリア首脳会談の可能性

1. オルメルト首相は、アサド・シリア大統領との首脳会談をパリで開催するとのサルコジ仏大統領の提案に対し、肯定的に回答することを考えている。もしも両首脳がフランスの提案に同意すれば、イスラエル・シリア両国にとって初めての歴史的な首脳会談が実現する。
2. IDF（イスラエル国軍）ラジオは、オルメルト首相が、既に同首脳会談への出席に関して合意したと報じた。
3. オルメルト首相とアサド大統領との直接会談は、トルコを仲介役とした間接的和平会談を行なうという、イスラエル・シリア双方が取り決めた方針から逸脱することから、同会談の可能性は限定的であろう。
4. 尚、複数の情報筋は、当初予定されていたサルコジ仏大統領の今月末のイスラエル訪問は、イスラエルの政治状況の為に、日程が変更される可能性があるとして述べている。